

会長あいさつ

当工業会は、県下の「空調衛生設備工事」を専門とする有力会社75社を会員としている一般社団法人です。会には8つの委員会を設け、会員相互の融和を図るとともに、経営や品質等技術の研鑽やコンプライアンスの醸成、関係機関への要望活動等に努めています。

また、地域社会への貢献を第一に、県内の工科高校と協働した地域産業を担う人材の育成事業や平成21年に掲げた「神奈川発!! 地球にいいこと、ひとつずつ」の環境スローガンのもと、国連の持続可能な開発目標であるSDGsの達成に寄与すべく、地球温暖化防止とオゾン層の保護に努め、低炭素社会の実現や、環境負荷の低減に貢献する活動をしております。



神空衛の概要

当会は、設備工事（空気調和、暖冷房、給排水衛生、建築防災等の建築設備工事）に関する調査研究及び指導を行うことにより、技術の向上及び経営の合理化を図り、もって設備工事の適正な施工を確保し、地域社会に快適な環境を提供するとともに、公共の福祉の増進に寄与することを目的として活動しております。

当会の設立目的を達成するために、次の事業を行っています。

- 1・設備工事の技術、技能の改善・向上及び経営の合理化に関する調査研究
- 2・設備工事に関する経営、技術、安全、教育等の情報の収集及び提供
- 3・設備工事に関する研修会及び講習会の開催
- 4・関連する業界団体との情報交換及び意見交換
- 5・設備工事に関する陳情・請願・要請
- 6・関係行政機関が行う防災活動に対する協力
- 7・会報の発行
- 8・その他、設立目的を達成するために必要な事業

神空衛の沿革

- ・昭和40年2月25日 「神奈川管友会」創立
- ・昭和42年9月26日 「神奈川県管工事工業会」設立
- ・昭和42年12月26日 神奈川県知事から「社団法人」の認可を受ける
- ・昭和50年7月20日 「横浜市・機械設備工事施工マニュアル」初版を発行
- ・昭和54年5月28日 「社団法人 神奈川県空調衛生工業会」と改称
- ・平成11年12月20日 現在地（横浜市中区海岸通）に新会館完成
- ・平成21年1月16日 環境スローガン「神奈川発!! 地球にいいこと、ひとつずつ」を宣言
- ・平成25年4月1日 「一般社団法人 神奈川県空調衛生工業会」と改称
- ・平成29年5月12日 「設立50周年記念祝賀会」をロイヤルホールヨコハマで開催